



バイオマスマーク

始めませんか
自分でできる地球温暖化対策を



子どもたちの地球が危ない!

異常気象を実感しつつも
「地球の温暖化対策は国や企業が努力すればいい。
自分ひとりが節約してもどうにもならない。」
と考えていませんか。
このままの状態が続くと厳しい未来が待っていて、
「誰がこんな地球にしたんだ」と
子どもたちに責められる日がきっと来るでしょう。

“葉っぱ”は究極のソーラーパネルです!

太陽光を受けて成長する植物は
究極の太陽エネルギー変換装置(ソーラーパネル)です。
音も立てず熱も臭いも出さずに空気中の炭酸ガスを
吸収してすくすくと成長し、
石油や石炭などの地下資源のように
枯渇の心配もありません。



一般社団法人 日本有機資源協会
〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館401号室
TEL: 03-3297-5618 FAX: 03-3297-5619
URL: <http://www.jora.jp/> E-mail: hq@jora.jp



バイオマスマーク

あなたも地球温暖化対策を
バイオマスマーク製品で



植物からプラスチックが作れるようになりました

プラスチックは私たちの生活を豊かにしてくれましたが、地中に眠っていた石油を原料にしているため、焼却時のガスは空気中の炭酸ガス濃度を増加させ、地球温暖化の原因となっています。一方で植物を燃やした時に発生する炭酸ガスは植物が空気から吸収したものであるため元の空気に戻るだけです。この植物からポリエチレンやPET樹脂などのプラスチックが作れるようになりました。レジ袋やごみ袋、食品容器、清涼飲料のボトル等に使われています。植物や貝殻などを原料として作ったものを「バイオマス製品」と言います。

地球にやさしい選択を

日本の優れた技術は様々な分野でバイオマスを原料としたプラスチック製品や繊維、インキなどを生み出し世界をリードしています。あなたもバイオマス製品を使ってみませんか。選択するというあなたのちょっとした心づかいが安心して住める地球を子どもたちに残す道につながります。

バイオマスマーク製品とは

2002年（平成14年）に閣議決定された「バイオマス・ニッポン総合戦略」を受けて、優れたバイオマス製品の利用促進を目的に定められた「バイオマスマーク」です。このマークをつけたものを「バイオマスマーク製品」といい、安全で安心して使える製品かを専門家が審査しています。また申請どおりにバイオマス原料が入っているかを確認できる方法を開発し、毎年測定しています。

国連で認められた有効性

2012年（平成24年）7月に国連気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局で、バイオマスプラスチックを焼却する時に発生する炭酸ガスを温室効果ガスとはしないことが決まりました。バイオマスマーク製品は日本の温室効果ガス削減に貢献しています。



メガネ用レンズ



カッティングボード



ボトルと詰替パウチ



食器



生分解性育苗ポット



竹レーヨン製抗菌マスク



粘着テープ



マネキン



複合複写機



冷水用コップ



食品容器



化粧板

バイオマスマーク 検索

詳細はホームページの「バイオマスマーク事業」をご覧ください

一般社団法人 日本有機資源協会



バイオマス
登録No.110003

このリーフレットは米ぬか油を使用した
ライオンキで印刷しています